

切除された病理検体を用いた口腔腫瘍・腫瘍類似病変の病態解析

1. 研究の対象

2018 年 4 月～2029 年 3 月に当院または国立病院機構大阪医療センターで生検または手術処置を受けた方。

2. 研究目的・方法

本研究は、検査あるいは治療のために採取した病理組織の残余検体を用い、口腔に発生する腫瘍の原因や腫瘍の性質の関与する解析を行うことを目的としています。患者さんの病理診断後の病理組織検体および残余検体を用いて、蛋白質や遺伝子の発現解析を行います。本研究で得られた結果は、診療精度の向上や治療方針立案、予後の改善につながります。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

検査・治療のために採取した組織、検査データ、診療録を利用します。

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

大阪大学大学院歯学研究科 顎顔面口腔病理学講座

電話番号 06-0879-2892

廣瀬 勝俊（研究責任者）